

ファームウェアアップデート手順書

4K ビデオカメラ

XC15



本書では 4K ビデオカメラ XC15 のファームウェア*をアップデート（書き換え）するための手順と注意事項について説明しています。

* ファームウェアとは、機器を制御するために組み込まれたソフトウェアのことです。ビデオカメラはファームウェアによって撮影、画像処理などを行います。

【重要】ファームウェアをアップデートするときの注意事項

ファームウェアのアップデートが正しく行われないと、**ビデオカメラが起動しなくなることがあります。**必ず、下記の重要事項を良くお読みの上、以降の操作手順の通りに操作してください。

- ファームウェアのアップデートを行うと、ビデオカメラのすべての設定が初期化されます。
- ファームウェアをアップデートしたあとは、以前のファームウェアに戻すことはできません。
- ファームウェアのアップデート中は、絶対にビデオカメラのボタンなどを操作したり、電源を取り外したりしないでください。**ビデオカメラ本体の故障の原因となることがあります。**

手順 1. アップデートに必要なものを準備する

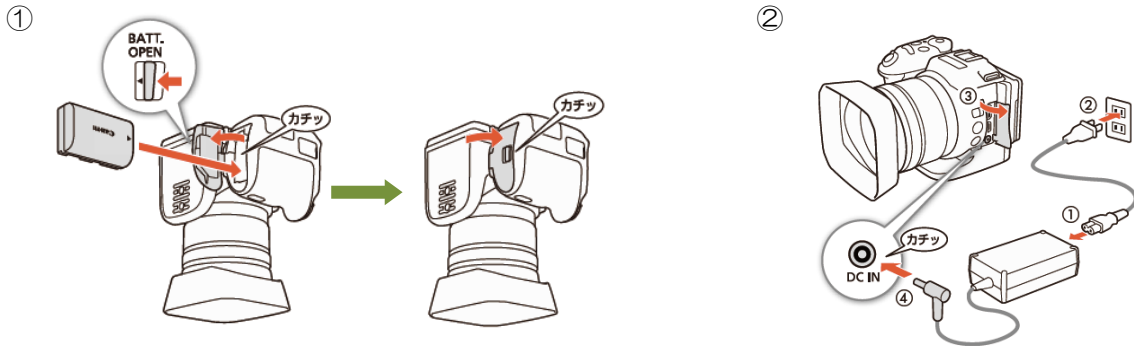
はじめに次のものを用意してください。


- ビデオカメラ XC15 本体
- パソコン（Windows： 10、8.1、8、7 SP1 / Mac OS： 10.7～10.12）
- メモリーカード（市販の 32MB 以上の SD / SDHC / SDXC メモリーカード）
- メモリーカードリーダーライター（市販の SD カードリーダーまたはパソコンに搭載の SD カードスロット）
- バッテリーパック LP-E6N（ビデオカメラの付属品）
- コンパクトパワーアダプター CA-570（AC アダプター。ビデオカメラの付属品）

手順 2. 現在のファームウェアのバージョンを確認する

ビデオカメラの現在のファームウェアが、アップデート対象かどうかを確認します。

1. ビデオカメラにバッテリーパックを取り付けた (①) あと、コンパクトパワーアダプター (AC アダプター) を使ってコンセントに接続 (②) します。

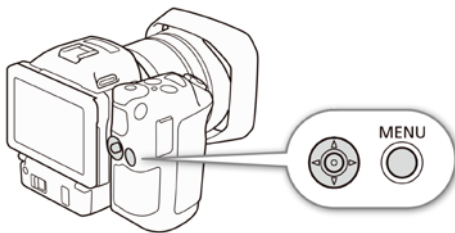


2. 動画/静止画切り換えレバーを  にしたあと、ON/OFF (電源) ボタンを押して、ビデオカメラを起動します。



3. MENU ボタンを押したあと、「 システム設定」→「5」をタッチします。

- 「Firmware」メニューにファームウェアのバージョン番号が表示されます。



バージョン番号が 1.0.1.0 のとき

⇒ アップデートは必要ありません (すでにアップデート済みです)

バージョン番号が 1.0.0.0 のとき

⇒ 手順 3 以降の説明に従って、ファームウェアをアップデートすることができます。

4. ON/OFF (電源) ボタンを押して、ビデオカメラの電源を切ります。

手順 3. アップデートに使用する SD カードを準備する

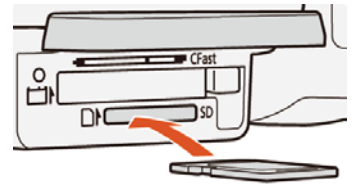
SD カードを初期化したあと、ダウンロードしたアップデート用データをパソコンで SD カードにコピーして、アップデートの準備をします。


ご注意


初期化を行うと SD カード内のすべてのデータが消去されます。あらかじめパソコンなどに保存してください。また、記録されたデータが残っている SD カードを使ってファームウェアのアップデートを行うと、ビデオカメラに異常が発生することがあります。SD カードは必ず初期化してください。

SD カードをビデオカメラで初期化する

1. ビデオカメラの SD カードスロットに SD カードを挿入して、カードカバーを閉じます。



2. 動画／静止画切り換えレバーを  にしたあと、ON/OFF（電源）ボタンを押して、ビデオカメラを起動します。

3. MENU ボタンを押したあと、「 記録設定」→「1」→「初期化」をタッチし、さらに「SD カード」→「初期化する」→「完全初期化」の順にタッチします。



4. 「はい」をタッチすると、SD カードの完全初期化が始まります。完了画面が表示されたら、「OK」をタッチします。



5. ON/OFF（電源）ボタンを押してビデオカメラの電源を切ってから、SD カードを取り出します。

ファームウェアのアップデート用データを SD カードにコピーする

パソコンを使って、ビデオカメラで初期化した SD カードにファームウェアのアップデート用データをコピーします。パソコンでの操作は、お使いのパソコンの OS（Windows または Mac OS）に応じた手順をご覧ください。

Windows の場合

1. 初期化済みの SD カードをカードリーダーまたはパソコンの SD カードスロットに挿入します。
 - 「コンピューター」の「リムーバブル記憶域があるデバイス」に「CANON」アイコンが表示されます。
2. ダウンロードした「xc15-v1010-win」フォルダー内にあるアップデート用データ「VMF1.FIM」を、「CANON」アイコン上にドラッグ&ドロップしてコピーします。

ご注意

アップデート用データは、必ず SD カード「CANON」の直下にコピーしてください。

3. コピー終了後、「CANON」アイコンをダブルクリックして開きます。
 - ファームウェアのアップデート用データ「VMF1.FIM」のファイルがあればコピー完了です。

Mac OS の場合

1. 初期化済みの SD カードをカードリーダーまたはパソコンの SD カードスロットに挿入します。
 - デスクトップに「CANON」アイコンが表示されます。
2. ダウンロードした「xc15-v1010-mac」アイコン内にあるアップデート用データ「VMF1.FIM」を、「CANON」アイコン上にドラッグ&ドロップしてコピーします。

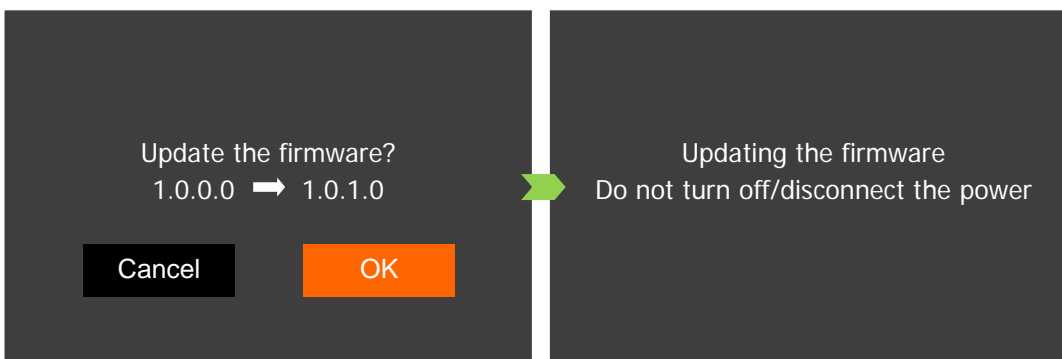
ご注意

アップデート用データは、必ず SD カード「CANON」の直下にコピーしてください。

3. コピー終了後、デスクトップ上の「CANON」アイコンをダブルクリックして開きます。
 - ファームウェアのアップデート用データ「VMF1.FIM」のファイルがあればコピー完了です。

手順 4. ビデオカメラを新しいファームウェアにアップデートします。

1. ビデオカメラに充電されたバッテリーパックを取り付けたあと、コンパクトパワーアダプター(ACアダプター)を使ってコンセントに接続します (参考：手順 2-1)。
2. ビデオカメラの SD カードスロットに手順 3 で準備した SD カードを挿入します。
3. 動画／静止画切り換えレバーを \blacksquare にしたあと、ON/OFF (電源) ボタンを押して、ビデオカメラを起動します。
4. MENU ボタンを押したあと、「 \blacktriangleright システム設定」→「5」→「Firmware」をタッチします。
 - ファームウェアのアップデート確認画面が表示されます。
5. 「OK」をタッチすると、ファームウェアのアップデートを開始します。



ご注意

アップデートには約 10 分かかります。アップデート中は、ビデオカメラの電源を切ったり、他のボタンを操作したりしないでください。ビデオカメラの故障の原因となることがあります。

6. アップデートが終了すると、すべての設定がリセットされて日時設定の画面が表示されるので、日時設定を行ってください。
7. 手順 2 の操作を行って、ファームウェアのバージョンが「1.0.1.0」に変更されていることを確認してください。
8. ON/OFF (電源) ボタンを押してビデオカメラの電源を切り、SD カードを取り出してください。

以上でファームウェアのアップデートは終了です。

ご注意

- ファームウェアのアップデートに使用した SD カードは、必ず初期化 (参考：手順 3) してからお使いください。また、パソコンにダウンロードしたファームウェアは削除してください。
- ファームウェアのアップデートが正常に終了せず、ビデオカメラが正常に起動しなくなったときは、弊社カメラ修理受付センターにお問い合わせ下さい。